

平成 2 9 事業年度決算報告書

事業報告・財務諸表

公益財団法人 市原市文化振興財団

平成29事業年度
公益財団法人市原市文化振興財団事業報告 概要

当財団は、市原市の芸術文化、生涯学習及びコミュニティを振興するため、財団の持つ専門性や総合力を活かしながら、中長期経営方針「文化の香り高いまちづくりを目指して」の4本の柱である「文化芸術振興の拠点づくり」「鑑賞型事業の更なる充実」「市内全域を対象としたアウトリーチ型事業の充実」「文化芸術の主演となる人材並びに文化芸術スタッフの育成・支援」を基本方針として各種事業を展開しました。

公益目的事業では、自主文化事業として「伝統芸能普及事業」をはじめとして、共催公演事業など様々なジャンルの公演を21事業実施し、受託文化事業としては市原市市民会館(以下「市民会館」という。)の設置目的を達成するための事業として「親子で楽しむ室内管弦楽コンサート」など15事業を実施しました。また、施設貸出事業においては市民会館の指定管理者として、施設の貸出しや維持管理を適正に行いました。

一方、市民会館利用者の利便性の向上を目的とした収益目的事業としては、飲食提供事業や舞台看板、飾り花の販売などの利便性向上事業、市民会館で行う公演のチケット販売などを実施しました。

I 公益目的事業

1 文化事業

(1) 自主文化事業

財団の自主事業として実施した文化事業で、市内の学校に出向いてのアウトリーチ型生涯学習事業や市内全域を視野に入れた公演、有名アーティストの公演、文化芸術に携わる人々を発掘・支援する文化振興ボランティア事業やアーティストの登録・育成事業などのさまざまな自主文化事業を実施しました。

①自主文化事業

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場者数	事業概要
1	いちばら Artists Power	30年3月31現在 登録アーティスト数45組		アーティストの育成・支援を目的としたアーティストの登録・育成事業。
2	いちばら 文化振興ボランティア	30年3月31現在 登録ボランティア数22名 参加者延べ人数16名		市民が気軽に文化活動に参加できる機会を提供し、文化活動を支援することを目的に実施したボランティアを育成する事業。
3	文化振興広報紙 「おんぷ」	年4回発行		財団主催の事業や市民会館で行われる公演の情報など、市内の文化芸術の振興を目的に文化情報誌を発行する事業。
4	エレファントカシマシ コンサート 【主催公演事業】	29年4月23日 大ホール	1,444名	幅広い世代に人気のロックバンドであるエレファントカシマシを迎えての鑑賞型事業。
5	伝統芸能普及事業 「かぶき」ってなんだろう！？ 【自主公演事業】	6月5日 青葉台小 有秋東小 6月6日 有秋西小 有秋南小	382名 253名 383名 160名	日本の伝統芸能である歌舞伎を体験しながら鑑賞できる、未来を担う子供たちに日本古来の文化の普及・啓発を図ることを目的に実施した体験・鑑賞型事業。
6	加藤ミリヤコンサート 【主催公演事業】	6月23日 大ホール	1,449名	若者世代に人気のアーティストである加藤ミリヤを迎えての鑑賞型事業。
7	出前講座サイエンスショー 【自主公演事業】	6月26日 牧園小 清水谷小 6月27日	614名 607名	実験を通して子供たちに科学の面白さ・不思議さを伝える目的で、米村でんじろうサイエンスプロダクションから講師を招聘し、財団の音響、照明技術を用いて実施した体験・鑑

		市西小・養老小 海上小 湿津小・市東第一小 6月28日 ちはら台桜小 水の江小	305名 437名 691名 517名	賞型事業。
8	Linked Horizon コンサート 【主催公演事業】	7月8日 大ホール	1,413名	人気のアニメ作品とリンクすることでその作品の世界観を音楽で描く鑑賞型事業。
9	まちくる！ 【自主公演事業】 vol.13 オータムコンサート (2回公演) vol.14 WINTER ENSEMBLE CONCERT vol.15 空想和太鼓 打雅獅屋 公演 vol.16 バレンタインコンサート～アイリッシュハー プの調べ～	11月23日 あそうばらの 谷 12月16日 アリオ市原 30年1月17日 青葉台小 2月12日 ユニモちはら 台	117名 320名 536名 250名	いはら Artists Power の登録アーティストによる音楽コンサートを身近な場所で鑑賞する機会を提供した育成・鑑賞型事業。 オカリナ奏者・木村静子氏による音楽コンサートを養老溪谷にあるアートハウスあそうばらの谷で実施した。 「ちはらウインドアンサンブル」による音楽コンサートを実施した。 小学校全児童及び保護者や地域の方々を対象に、「空想和太鼓 打雅獅屋」による公演を実施した。 「めぐみどり」の演奏によるアイリッシュハープのコンサートを実施した。
10	出前寄席 柳家三之助独演会 【自主公演事業】	1月20日 五井公民館 1月21日 戸田コミュニ ティセンター	79名 93名	古典芸能である落語を身近な場所で公演し、市原市内に芸術文化を普及することを目的に実施した鑑賞型事業。

②共催公演事業

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場者数	事業概要
1	高木竜馬ピアノリサイ タル	29年7月2日 小ホール	375名	千葉県出身のピアニストの公演を実施することで、市民に音楽文化を広めることを目的とした鑑賞型事業。
2	Little Glee Monster コンサート	9月2日 大ホール	1,393名	歌唱力に定評があり、幅広い年齢層から支持されているグループの公演を実施した鑑賞型事業。
3	明治大学マンドリン倶 楽部演奏会	9月16日 大ホール	1,060名	マンドリンの公演を実施することで、市民の音楽文化の活性化を目的とした鑑賞型事業。
4	氷川きよしコンサート (2回公演)	10月20日 大ホール	2,840名	人気演歌歌手の公演を実施することで、市民が高度な舞台芸術に触れる機会を増やすことを目的とした鑑賞型事業。
5	高嶋ちさ子コンサート	12月2日 大ホール	1,265名	知名度のあるヴァイオリニストの公演を実施することで、市民にクラシック音楽に触れる機会を提供することを目的とした鑑賞型事業。
6	市民コンサート	12月10日 大ホール	1,000名	市内の音楽愛好団体である市原市楽友協会の公演を実施することで、音楽文化普及と市民の文化活動への支援を目的とした鑑賞型事業。
7	よしもと新春お笑いま つり	30年1月26日 大ホール	996名	幅広い年齢層に人気のある有名お笑い芸人の公演を実施した鑑賞型事業。
8	さだまさしコンサート	1月29日 大ホール	1,409名	幅広い年齢層から支持されているアーティストの公演を実施した鑑賞型事業。
9	WINNER コンサート (2回公演)	2月10日 大ホール	2,799名	20代の女性を中心に人気のある韓国の男性グループの公演を実施した鑑賞型事業。
10	市原フィルハーモニー 管弦楽団定期演奏会	2月18日 大ホール	890名	市内のアマチュア管弦楽団の公演を実施することで、音楽文化の普及と市民の文化活動への支援を目的とした鑑賞型事業。

③支援事業

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場者数	事業概要
1	第10回市原ハワイアン フラフェスティバル (荒天のため中止)	29年5月13日 上総更級公園	—	当財団の持つ音響技術や機材を提供して市原ハワイアンフラ協会主催のイベントを支援する予定でしたが、荒天のため大ホールでの公演に変更となりました。

(2) 受託文化事業 (指定管理事業)

市民会館施設の設置目的を達成するための事業で、優れた芸術文化を創造・鑑賞・体験する機会を提供するために、市民会館施設を市原市の文化の拠点と位置づけ、次の事業を実施しました。

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場者数	事業概要
1	i☆Ris コンサート (2回公演) 【主催公演事業】	29年4月9日 大ホール	1,254名	声優、アーティストとしても活躍するアイドルグループ i☆Ris を迎えての鑑賞型事業。
2	県民芸術劇場 親子で楽しむ 室内管弦楽コンサート ～3歳からのクラシック～ 【主催公演事業】	5月14日 小ホール	324名	松村秀明氏(指揮)松本薫氏(ソプラノ)、千葉交響楽団を迎えて、3歳から鑑賞できるクラシックコンサート。公演終了後には、ロ楽器演奏体験もできる参加・鑑賞型事業。
3	舞台 しあわせのタネ (2回公演) 【主催公演事業】	7月1日 小ホール	311名	市原市に縁のある脚本家・坂口理子氏の舞台作品を実施することで、市民の文化振興を目的とした鑑賞型事業。
4	倅田來未コンサート 【主催公演事業】	7月14日 大ホール	1,352名	人気アーティストである倅田來未を迎えての鑑賞型事業。
5	きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル (2回公演) 【主催公演事業】	7月30日 大ホール	1,387名	テレビでお馴染みの人気キャラクターによる、幼児とその保護者を対象とした鑑賞型事業。

6	市民会館探検ツアー& 技術体験ワークショップ (2回実施) 【自主公演事業】	29年8月18日 大ホール	99名 (ライブ) 171名	市民会館の舞台裏を鑑賞して学ぶ探検ツアーをはじめ、ワークショップで音響・照明を体験・学習できる参加型事業。探検ツアー後には、空想和太鼓打雅獅屋によるミニライブを実施した。
7	講演・トークショー 「さかなクンがやってくる！」 【主催公演事業】	8月20日 大ホール	1,200名	知名度のある「さかなクン」を迎えて、市原市に面する東京湾の魚類を中心としたトークショーを実施する生涯学習事業。
8	いちばら名人寄席 「三遊亭円楽・柳家花 緑二人会」 【主催公演事業】	9月9日 小ホール	456名	テレビで活躍中の幅広い世代に人気の落語家による落語の鑑賞型事業。
9	川上大輔歌謡SHOW with 避難訓練 【自主公演事業】	9月18日 小ホール	311名	歌謡ショー鑑賞中に災害が発生したとの想定で、来場者にも避難訓練に参加していただく参加・鑑賞型事業。
10	One's one こんさーと 【自主公演事業】	9月23日 大ホール 小ホール	4組 7名	音楽家、演奏家等を目指して活動する方々を積極的に支援するため、低料金で気軽に市民会館大小ホールのステージを使い演奏や練習ができる支援・育成型事業。
11	市原市文化祭 【自主公演事業】 「三曲大会」 「合唱祭」 「工芸展」	 9月24日 小ホール 9月24日 大ホール 10月5日～8日 会議室棟	 50名 550名 1,400名	地域の伝統や文化を育み伝承していくため、市民が文化活動で鍛錬した成果発表の場を設けることで、市民文化活動の活性化を図ることを目的とし、市民と協働し元気なふるさとづくりを目指す参加・鑑賞型事業。 市民会館では、次の事業を実施した。 市民や団体が箏、三弦、尺八の3種の楽器を用いて、古曲、現代曲等の演奏を披露した文化公演。 市民や団体が女声、男声、混声、手話コーラスなどの合唱を披露した文化公演。 市民が製作した工芸作品を展示した文化事業。

	「吟詠剣詩舞大会」	10月14日 小ホール	150名	市民や団体が吟詠に合わせ舞う剣舞と詩舞という古武道の格式と詩の心を表現した文化公演。
	「古典舞踊大会」	10月14日 大ホール	400名	市民や団体が歌舞伎舞踊などの古典舞踊を披露した文化公演。
	「謡曲大会」	10月15日 小ホール	50名	幅広い世代の市民や団体が能の詞章を謡う謡曲を中心に披露した文化公演。
	「バレエ公演」	10月15日 大ホール	600名	市民や団体がバレエの華麗な舞を披露した文化公演。
	「短歌大会」	10月22日 会議室棟	60名	市民が応募した短歌を発表する文化事業。
	「民謡秋祭り」	10月29日 小ホール	300名	市民や団体が豊作、祭などに彩られる秋を舞台上で唄、三味線等で表現した文化公演。
	「民舞大会」	10月29日 大ホール	500名	市内の舞踊各流派の団体が、艶やかな着物姿で踊りを披露した文化公演。
	「郷土芸能大会」	11月5日 小ホール	100名	市内各地域で伝承される郷土芸能である「おはやし」や「ひょっこおどり」などを披露した文化公演。
	「ハワイアンフラ祭」	11月5日 大ホール	700名	市民や団体がハワイアンフラの魅力を伝え、披露した文化公演。
	「歌謡祭」	12月17日 小ホール	400名	市民や団体が日頃から練習している歌謡を披露した文化公演。
	「太鼓の輪」	12月17日 大ホール	500名	市民や団体が和太鼓の迫力と魅力、そして楽しさを披露した文化公演。
12	市原市小学校 音楽発表会	11月1日 大ホール	1,500名	市内の小学校の児童が日頃の文化活動の成果を発表する場として一堂に会し、合唱や吹奏楽等を披露した参加・鑑賞型事業。
	市原市中学校 音楽発表会 【自主公演事業】	11月2日 大ホール	1,500名	市内の中学校の生徒が日頃の文化活動の成果を発表する場として一堂に会し、合唱や吹奏楽等を披露した参加・鑑賞型事業。
13	市民の日記念 夢の架け橋コンサート 【自主公演事業】	11月3日 大ホール	1,293名	平成29年度に各種コンクール等で活躍した市内小・中学校の吹奏楽部等、県立千葉商業高校を招いて実施した参加・鑑賞型事業。

14	人権・男女共同参画フォーラム 【自主公演事業】	30年2月3日 小ホール	493名	市原市人権・男女共同参画フォーラム実行委員会と協働して、書道家の金澤翔子氏・金澤泰子氏を招聘し実施した文化講演。
15	市民参加型事業 Ichihara ストリートダンスイベント「ZONE」 (2回公演) 【自主公演事業】	3月4日 大ホール	2,950名	ストリートダンスを愛好する市民や団体と財団が協働して作り上げる熱気あふれるステージを披露した公演。 今年で13回目を迎えた市民参加型事業。

2 施設管理運営事業

(1) 施設管理及び施設貸出

①ホール・会議室等の貸出業務

施設貸出業務は、ホール棟の利用件数及び利用者数は多少の増減はあるものの、ほぼ横ばい状態でした。会議室棟は、27年度から28年度にかけて耐震補強工事があったため29年度は利用件数及び利用者数は大幅に増加していますが、工事前の26年度の実績と比較すると減少しているため、工事の影響により利用者が他施設へ流出したと考えられます。

ア. 利用件数

(単位：件)

区分	大ホール	小ホール	会議室等	宴会室	計
28年度	204	232	※1,061	※101	1,598
29年度	206	227	1,497	123	2,053
前年度対比	101.0%	97.8%	141.1%	121.8%	128.5%

イ. 利用者数

(単位：人)

区分	大ホール	小ホール	会議室等	宴会室	計
28年度	127,702	45,711	※32,823	※5,761	211,997
29年度	119,327	50,338	46,103	7,211	222,979
前年度対比	93.4%	110.1%	140.5%	125.2%	105.2%

※28年度の会議室棟は、耐震補強工事のため6月30日まで利用停止。

②保守点検・管理業務委託

利用者の安心安全を最優先に考え、設備機器等の保全を図るための保守点検を下記のとおり委託しました。また、修繕が必要となった箇所については、優先順位を付けるとともに職員で対応可能なものは職員で修繕を実施し、限られた修繕予算を有効に活用しました。

番号	委託業務名
1	建物管理業務委託
2	緑地管理業務委託
3	昇降機保守業務委託
4	消防設備保守業務委託
5	ホール舞台保守業務委託
6	ホール照明保守業務委託
7	放送装置保守業務委託
8	ピアノ保守業務委託
9	一般廃棄物処理業務委託
10	産業廃棄物収集・運搬及び処分委託
11	ストレージタンク性能検査に伴う受験準備整備委託
12	エネルギー施設蒸気ボイラ点検業務委託
13	大迫り不具合に伴う臨時点検委託
14	樹木枝下ろし業務委託

II 収益目的事業

1 宴会室における飲食提供事業

飲食提供事業は、27年度から28年度にかけて耐震補強工事があったため29年度は利用件数及び利用者数ともに大幅に増加していますが、工事前の26年度と比較すると減少しています。

①利用件数 (単位：件)

区分	パーティー・会議食等	(うちパーティー)
28年度	※141	※92
29年度	194	120
前年度対比	137.6%	130.4%

②利用人数 (単位：人)

区分	パーティー・会議食等	(うちパーティー)
28年度	※7,836	※5,602
29年度	10,994	6,986
前年度対比	140.3%	124.7%

※28年度は、会議室棟耐震補強工事のため6月30日まで利用停止。

③飲食提供業務委託

委託業者名	委託期間
株式会社千葉正直屋	平成29年4月1日～平成30年3月31日

2 その他公益目的事業の推進に資する事業

(1) チケット受託販売事業

施設利用者へのサービスの充実を図り、広く舞台芸術の鑑賞の機会を促すため、当財団が主催する公演以外のチケットを受託販売する事業を実施しました。

(2) 施設利用者の利便性向上のための事業

市原市市民会館において、施設利用者の利便性向上とサービスの充実を図るため、看板、飾花、ピアノ調律等の利用者サービス事業を実施しました。

III その他の事業

施設利用者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出・維持管理を行う事業を実施しました。

IV その他

1 理事会について

回数	開催年月日	提出議案		経過
第1回	29年4月1日	第1号	理事長（代表理事）の選定について	原案可決
		第2号	重要な使用人の選任について	原案可決
第2回	5月11日	第3号	平成28事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業報告及び収支決算について	原案可決
		第4号	平成29事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業計画の一部変更及び収支補正予算(第1号)について	原案可決
		第5号	平成29事業年度第1回評議員会の開催について	原案可決
第3回	5月29日	第6号	常務理事（業務執行理事）の選定について	原案可決
第4回	6月14日	第7号	公益財団法人市原市文化振興財団就業規則の一部改正について	原案可決

第5回	12月21日	第8号	公益財団法人市原市文化振興財団職員給与規程の一部改正について	原案可決
		第9号	公益財団法人市原市文化振興財団会計規程の一部改正について	原案可決
		第10号	公益財団法人市原市文化振興財団就業規則の一部改正について	原案可決
		第11号	公益財団法人市原市文化振興財団の配偶者同行休業に関する要綱の制定について	原案可決
		第12号	平成29事業年度第2回評議員会について	原案可決
第6回	30年2月27日	第13号	平成29事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支補正予算(第2号)について	原案可決
		第14号	平成30事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業計画について	原案可決
		第15号	平成30事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支予算について	原案可決
		第16号	公益財団法人市原市文化振興財団嘱託職員及び臨時職員等就業規則の一部改正について	原案可決
第7回	3月23日	第17号	公益財団法人市原市文化振興財団育児休業及び育児短時間勤務に関する規則の一部改正について	原案可決
		第18号	公益財団法人市原市文化振興財団規程等の一部改正について	原案可決
		第19号	公益財団法人市原市文化振興財団嘱託職員及び臨時職員等就業規則の一部改正について	原案可決
		第20号	公益財団法人市原市文化振興財団職員給与規程の一部改正について	原案可決

第1回、第3回、第4回、第5回、第7回は決議の省略による。

2 評議員会について

回数	開催年月日	提出議案		経過
第1回	29年5月29日	第1号	平成28事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業報告及び収支決算について	原案可決
		第2号	理事の選任について	原案可決
		第3号	監事の選任について	原案可決

第2回	12月27日	第4号	公益財団法人市原市文化振興財団の役員等の報酬等及び費用弁償の支給に関する規程の一部改正について	原案可決
-----	--------	-----	---	------

第2回は決議の省略による。

3 職員に関する事項

①研修会・講習会

市民サービスの向上と職員の自己啓発、スキルアップを目的に、全国公立文化施設協会が実施するアートマネジメント研修会をはじめ、様々な研修会、講習会等で知識の習得や技術の向上に努めました。また、県内で同様の施設を管理運営している団体との情報交換会に参加しました。

②職員数の推移

区分	27年度末(人)		28年度末(人)		29年度末(人)	
	一般職	臨時職等	一般職	臨時職等	一般職	臨時職等
7	1		1			
6	1		1		1	
5	1		1		1	
4	2		2		2	
3	2		2		2	
2						
1	1		2		3	
臨時職等		6		6		5
計	8	6	9	6	9	5

貸 借 対 照 表
平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	123,883,524	151,432,362	△ 27,548,838
未収金	15,720,380	15,797,530	△ 77,150
前払金	361,426	358,200	3,226
立替金	129,879	110,389	19,490
未収消費税等	0	197,700	△ 197,700
流動資産合計	140,095,209	167,896,181	△ 27,800,972
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	57,511,212	52,785,734	4,725,478
自主文化事業安定継続実施準備資金	70,000,000	80,000,000	△ 10,000,000
市民会館来場者8百万人記念事業準備資金	12,000,000	12,000,000	0
アウトリーチ事業用機材取得資金	0	0	0
公用車取得資金	2,167,500	1,085,000	1,082,500
チケット予約システム取得資金	10,400,000	5,400,000	5,000,000
特定資産合計	152,078,712	151,270,734	807,978
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2,023,572	2,023,572	0
什器備品	19,257,200	20,287,200	△ 1,030,000
減価償却累計額	△ 17,722,542	△ 18,170,960	448,418
電話加入権	101,300	101,300	0
その他固定資産合計	3,659,530	4,241,112	△ 581,582
固定資産合計	158,738,242	158,511,846	226,396
資産合計	298,833,451	326,408,027	△ 27,574,576
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	2,644,421	2,003,114	641,307
未払金	7,074,181	35,924,680	△ 28,850,499
前受金	155,400	1,414,800	△ 1,259,400
預り金	4,867,606	9,816,168	△ 4,948,562
未払法人税等	1,582,400	1,418,900	163,500
未払消費税等	2,139,600	0	2,139,600
流動負債合計	18,463,608	50,577,662	△ 32,114,054
2. 固定負債			
退職給付引当金	57,511,212	52,785,734	4,725,478
受入保証金	900,000	900,000	0
固定負債合計	58,411,212	53,685,734	4,725,478
負債合計	76,874,820	104,263,396	△ 27,388,576
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	218,958,631	219,144,631	△ 186,000
(うち特定資産への充当額)	94,567,500	98,485,000	△ 3,917,500
正味財産合計	221,958,631	222,144,631	△ 186,000
負債及び正味財産合計	298,833,451	326,408,027	△ 27,574,576

正味財産増減計算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科	目	当年度	前年度	増減
I	一般正味財産増減の部			
	1. 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	基本財産運用益	300	752	△ 452
	基本財産受取利息	300	752	△ 452
	特定資産運用益	6,179	13,518	△ 7,339
	特定資産受取利息	6,179	13,518	△ 7,339
	事業収益	271,644,005	224,794,368	46,849,637
	施設管理事業収益	131,223,993	130,731,557	492,436
	受託文化事業収益	43,679,389	31,119,712	12,559,677
	自主文化事業収益	31,943,998	7,746,482	24,197,516
	施設貸出事業収益	28,805,265	28,697,172	108,093
	飲食提供事業収益	31,093,778	22,752,775	8,341,003
	受託販売事業収益	1,935,221	1,090,250	844,971
	利便性向上事業収益	2,962,361	2,656,420	305,941
	雑収益	10,182	1,350,013	△ 1,339,831
	雑収益	10,084	1,350,000	△ 1,339,916
	受取利息	98	13	85
	経常収益計	271,660,666	226,158,651	45,502,015
	(2) 経常費用			
	事業費	263,658,460	224,344,993	39,313,467
	出演料	73,438,249	36,559,195	36,879,054
	仕入	27,554,626	20,371,795	7,182,831
	給料手当	68,911,713	75,335,868	△ 6,424,155
	役員報酬	4,594,047	1,782,500	2,811,547
	退職給付費用	4,678,224	8,799,385	△ 4,121,161
	法定福利費	11,785,526	11,854,926	△ 69,400
	福利厚生費	420,156	359,150	61,006
	旅費交通費	66,513	41,239	25,274
	交際費	0	0	0
	消耗品費	4,326,870	4,434,653	△ 107,783
	印刷製本費	125,720	63,860	61,860
	図書購入費	43,123	35,356	7,767
	委託料	50,412,020	48,498,800	1,913,220
	賃借料	4,128,216	3,486,170	642,046
	燃料費	52,088	47,908	4,180
	広告宣伝費	4,598,823	4,483,977	114,846
	通信運搬費	1,775,060	1,721,990	53,070
	租税公課	282,600	234,900	47,700

科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	3,432,956	3,689,431	△ 256,475
支払手数料	1,139,746	1,096,094	43,652
負担金	182,700	171,904	10,796
賃金	86,463	80,200	6,263
経理費	545,000	545,000	0
保険料	280,960	252,320	28,640
雑支出	215,481	258,975	△ 43,494
減価償却費	581,580	139,397	442,183
管理費	6,605,804	3,669,178	2,936,626
給料手当	696,064	760,954	△ 64,890
役員報酬	4,594,047	1,782,500	2,811,547
退職給付費用	47,254	88,882	△ 41,628
法定福利費	851,750	427,924	423,826
福利厚生費	4,246	3,634	612
旅費交通費	21,405	32,896	△ 11,491
修繕費	64,721	74,600	△ 9,879
印刷製本費	126,496	107,200	19,296
交際費	10,000	15,850	△ 5,850
消耗品費	1,895	0	1,895
広告宣伝費	110,000	128,000	△ 18,000
研修費	926	0	926
保険料	70,000	70,000	0
雑支出	7,000	176,738	△ 169,738
経常費用計	270,264,264	228,014,171	42,250,093
当期経常増減額	1,396,402	△ 1,855,520	3,251,922
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
固定資産除却損	2	0	2
経常外費用計	2	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	△ 2
税引前当期一般正味財産増減額	1,396,400	△ 1,855,520	3,251,920
法人税、住民税及び事業税	1,582,400	1,418,900	163,500
当期一般正味財産増減額	△ 186,000	△ 3,274,420	3,088,420
当期一般正味財産期首残高	219,144,631	222,419,051	△ 3,274,420
当期一般正味財産期末残高	218,958,631	219,144,631	△ 186,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	221,958,631	222,144,631	△ 186,000

正味財産増減計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計					法人会計	合計
	公1	小計	収1	収2	他1	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	300	300	0	0	0	0	0	0	300
基本財産受取利息	300	300					0		300
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	6,179	6,179
特定資産受取利息		0					0	6,179	6,179
事業収益	206,847,380	206,847,380	31,093,778	4,897,582	28,805,265	0	64,796,625	0	271,644,005
施設管理事業収益	131,223,993	131,223,993					0		131,223,993
受託文化事業収益	43,679,389	43,679,389					0		43,679,389
自主文化事業収益	31,943,998	31,943,998					0		31,943,998
施設貸出事業収益		0			28,805,265		28,805,265		28,805,265
飲食提供事業収益		0	31,093,778				31,093,778		31,093,778
受託販売事業等収益		0		1,935,221			1,935,221		1,935,221
利便性向上事業収益		0		2,962,361			2,962,361		2,962,361
雑収益	0	0	90	0	0	0	90	10,092	10,182
雑収益		0					0	10,084	10,084
受取利息		0	90				90	8	98
経常収益計	206,847,680	206,847,680	31,093,868	4,897,582	28,805,265	0	64,796,715	16,271	271,660,666
(2) 経常費用									
事業費	211,940,241	211,940,241	28,319,579	2,054,357	21,344,283	0	51,718,219		263,658,460
出演料	73,438,249	73,438,249					0		73,438,249
仕入		0	26,380,268	1,174,358			27,554,626		27,554,626
給料手当	58,470,557	58,470,557	1,392,140	696,064	8,352,952		10,441,156		68,911,713
役員報酬	4,594,047	4,594,047					0		4,594,047
退職給付費用	3,969,404	3,969,404	94,509	47,254	567,057		708,820		4,678,224
法定福利費	10,111,996	10,111,996	223,131	111,562	1,338,837		1,673,530		11,785,526

福利厚生費	356,497	356,497	8,491	4,246	50,922	63,659	420,156
旅費交通費	64,289	64,289	2,224			2,224	66,513
交際費	0	0				0	0
消耗品費	3,729,474	3,729,474	0		597,396	597,396	4,326,870
印刷製本費	69,470	69,470	41,000		15,250	56,250	125,720
図書購入費	35,367	35,367			7,756	7,756	43,123
委託料	41,337,856	41,337,856			9,074,164	9,074,164	50,412,020
賃借料	3,982,940	3,982,940	34,000	12,996	98,280	145,276	4,128,216
燃料費	42,713	42,713			9,375	9,375	52,088
広告宣伝費	4,539,562	4,539,562	59,261		0	59,261	4,598,823
通信運搬費	1,450,327	1,450,327	58,324		266,409	324,733	1,775,060
租税公課	243,112	243,112	4,400	600	34,488	39,488	282,600
修繕費	2,815,025	2,815,025			617,931	617,931	3,432,956
支払手数料	1,007,838	1,007,838			131,908	131,908	1,139,746
負担金	142,506	142,506	5,481	1,827	32,886	40,194	182,700
賃金	86,463	86,463				0	86,463
経理費	425,100	425,100	16,350	5,450	98,100	119,900	545,000
保険料	230,388	230,388			50,572	50,572	280,960
雑支出	215,481	215,481				0	215,481
減価償却費	581,580	581,580			0	0	581,580
管理費						6,605,804	6,605,804
給料手当						696,064	696,064
役員報酬						4,594,047	4,594,047
退職給付費用						47,254	47,254
法定福利費						851,750	851,750
福利厚生費						4,246	4,246
旅費交通費						21,405	21,405
修繕費						64,721	64,721
印刷製本費						126,496	126,496
交際費						10,000	10,000
消耗品費						1,895	1,895
広告宣伝費						110,000	110,000

研修費								926	926
保険料								70,000	70,000
雑支出								7,000	7,000
経常費用計	211,940,241	211,940,241	28,319,579	2,054,357	21,344,283	0	51,718,219	6,605,804	270,264,264
当期経常増減額	△ 5,092,561	△ 5,092,561	2,774,289	2,843,225	7,460,982	0	13,078,496	△ 6,589,533	1,396,402
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	1	1	1				1	0	2
固定資産除却損	1	1	1				1	0	2
経常外費用計	1	1	1	0	0	0	1	0	2
当期経常外増減額	△ 1	△ 1	△ 1	0	0	0	△ 1	0	△ 2
他会計振替額	5,907,200	5,907,200				△ 5,907,200	△ 5,907,200		0
税引前当期一般正味財産増減額	814,638	814,638	2,774,288	2,843,225	7,460,982	△ 5,907,200	7,171,295	△ 6,589,533	1,396,400
法人税、住民税及び事業税		0				1,582,400	1,582,400		1,582,400
当期一般正味財産増減額	814,638	814,638	2,774,288	2,843,225	7,460,982	△ 7,489,600	5,588,895	△ 6,589,533	△ 186,000
一般正味財産期首残高	197,243,979	197,243,979	36,188,916	8,321,826	41,334,934	△ 50,999,174	34,846,502	△ 12,945,850	219,144,631
一般正味財産期末残高	198,058,617	198,058,617	38,963,204	11,165,051	48,795,916	△ 58,488,774	40,435,397	△ 19,535,383	218,958,631
II 指定正味財産増減の部									
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000					0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000					0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	201,058,617	201,058,617	38,963,204	11,165,051	48,795,916	△ 58,488,774	40,435,397	△ 19,535,383	221,958,631

※事業区分について

公益目的事業(公1)・・・芸術文化、生涯学習及びコミュニティの振興に関する事業

収益事業等 (収1)・・・宴会室における飲食提供事業

収益事業等 (収2)・・・その他公益目的事業の推進に資する事業(チケット受託販売事業、施設利用者の利便性向上のための事業)

収益事業等 (他1)・・・市原市から指定された施設の管理運営事業(公益目的以外の施設貸出事業)

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっている。

ソフトウェア 定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金 自己都合退職による期末退職給与の要支給額100%に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理 税抜き方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	52,785,734	4,725,478	0	57,511,212
自主文化事業安定継続実施準備資金	80,000,000	0	10,000,000	70,000,000
来場者8百万人記念事業準備資金	12,000,000	0	0	12,000,000
公用車取得資金	1,085,000	1,082,500	0	2,167,500
チケット予約システム取得資金	5,400,000	5,000,000	0	10,400,000
小 計	151,270,734	10,807,978	10,000,000	152,078,712
合 計	154,270,734	10,807,978	10,000,000	155,078,712

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債の対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	—
小 計	3,000,000	3,000,000	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	57,511,212	0	0	57,511,212
自主文化事業安定継続実施準備資金	70,000,000	0	70,000,000	0
来場者8百万人記念事業準備資金	12,000,000	0	12,000,000	0
公用車取得資金	2,167,500	0	2,167,500	0
チケット予約システム取得資金	10,400,000	0	10,400,000	0
小 計	152,078,712	0	94,567,500	57,511,212
合 計	155,078,712	3,000,000	94,567,500	57,511,212

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法による減価償却を行っているもの)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア(公益法人会計V12)	152,000	152,000	0
ソフトウェア(給与ソフト)	45,000	45,000	0
ソフトウェア(チケット販売システム)	4,600,000	4,600,000	0
ソフトウェア(調定用ソフト)	936,000	936,000	0
合 計	5,733,000	5,733,000	0

5 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	52,785,734	4,725,478	0	0	57,511,212

6 関連当事者との取引

該当事項はありません。

7 重要な後発事象

該当事項はありません。

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2、3に記載をしているので、内容の記載を省略している。

2 引当金の明細

財務諸表に対する注記5に記載をしているので、内容の記載を省略している。

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	826,345
普通預金	千葉銀行市原市役所出張所	〃	113,530,983
〃	千葉興業銀行五井支店	〃	939,063
〃	京葉銀行国分寺台支店	〃	458,659
〃	千葉信用金庫五井支店	〃	156,590
〃	館山信用金庫若宮支店	〃	132,543
〃	市原市農業協同組合本店	〃	129,056
〃	千葉銀行市原市役所出張所	〃	6,810,285
定期預金	千葉銀行市原市役所出張所	レストラン契約保証金	900,000
未収金		3月分指定管理料他	15,720,380
前払金		30事業年度事業費用の前払金	361,426
立替金		労働保険料立替金	129,879
流動資産合計			140,095,209
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	みずほ銀行五井支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	3,000,000
基本財産合計			3,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金	みずほ銀行五井支店	職員の退職手当支払準備	17,511,212
定期預金	千葉銀行市原市役所出張所	〃	10,000,000
	千葉興業銀行五井支店	〃	10,000,000
	京葉銀行国分寺台支店	〃	10,000,000
	市原市農業協同組合本店	〃	10,000,000
			57,511,212
自主文化事業安定継続実施準備資金	千葉銀行市原市役所出張所	自主文化事業支払準備	70,000,000
普通預金	千葉銀行市原市役所出張所	記念事業支払準備	12,000,000
来場者8百万人記念事業準備資金	千葉銀行市原市役所出張所	記念事業支払準備	12,000,000
普通預金	千葉銀行市原市役所出張所	公用車取得支払準備	2,167,500
公用車取得資金	千葉銀行市原市役所出張所	チケット予約システム取得支払準備	10,400,000
普通預金	千葉銀行市原市役所出張所	チケット予約システム取得支払準備	10,400,000
チケット予約システム取得資金	千葉銀行市原市役所出張所	チケット予約システム取得支払準備	10,400,000
普通預金	千葉銀行市原市役所出張所	チケット予約システム取得支払準備	10,400,000
特定資産合計			152,078,712
(3) その他固定資産			
車両運搬具		公用車	2,023,572
什器備品		チケット予約システム他	19,257,200
減価償却累計額			△ 17,722,542
電話加入権			101,300
その他固定資産合計			3,659,530
固定資産合計			158,738,242
資産合計			298,833,451
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金		3月分飲食提供事業費仕入分	2,644,421
未払金		委託料他	7,074,181
前受金		30事業年度実施事業チケット代	155,400
預り金		チケット預かり金他	4,867,606
未払消費税等			2,139,600
未払法人税等			1,582,400
流動負債合計			18,463,608
2. 固定負債			
退職給付引当金		職員の退職手当支払準備	57,511,212
受入保証金		レストラン契約保証金	900,000
固定負債合計			58,411,212
負債合計			76,874,820
正味財産			221,958,631